

令和3年度入学生 共通教育科目卒業要件単位数(外国人留学生)(規則第7条関係)

科 目 枠 組		必修科目										選択必修科目										合計単位数
		初年次教育科目						グローバル教育科目		日本語・日本事情		必修科目単位数小計	教養教育科目							選択科目単位数小計		
													教養基礎科目					教養活用科目			自由選択科目	
		分野・人文・社会科学		自然科学分野			統合Ⅰ（課題発見）		統合Ⅱ（課題解決）													
											初修外国語		選択科目	実験科目	選択科目	入門基礎教育						
学 部 学 科																						
法文	法経社会学科	2	－	2	1	1	2	4	2	4	(4)	18	－	4	－	4	0	4	0	12	30	
	人文学科	2	－	2	1	1	2	4	2	4	(4)	18	－	4	－	4	0	4	0	12	30	
教育	学校教育教員養成課程	2	－	2	1	1	2	5	2	4 (注2)	(4)	19	－	4	－	4	0	4	0	12	31	
理	理学科	2	－	2	1	1	2	6	2	4 (注2)	(4)	20	－	4	(4) (注12)	4	0	4	0	12	32	
医	医学科	2	－	2	1	1	2	4	2	4	(4)	18	－	4	－	2	0	4	0	10	28	
	保健学科(看護)	2	－	2	1	1	2	4	2	4	(4)	18	－	4	－	4	0	4	0	12	30	
	保健学科（理学療法）	2	－	2	1	1	2	4	2	4	(4)	18	－	4	－	2	4 (注3)	4	0	14	32	
	保健学科（作業療法）	2	－	2	1	1	2	4	2	4	(4)	18	－	4	－	4	2 (注4)	4	0	14	32	
歯	歯学科	2	－	2	1	1	2	4	2	4	(4)	18	－	4	－	4	0	4	0	12	30	
工	先進工学科	2	－	2	1	1	2	6	2	4 (注2)	(4)	20	－	4	－	2	2 (注5)	4	0	12	32	
	建築学科	2	－	2	1	1	2	6	2	4 (注2)	(4)	20	－	4	－	2	2 (注5)	4	0	12	32	
農	農業生産科学科		2	－	2	1	1	2	6	2	4 (注2)	(4)	20	－	4	(4) (注12)	4	4 (注6)	4	2 (注7)	18	38
	食料生命科学科		2	－	2	1	1	2	6	2	4 (注2)	(4)	20	－	4	(4) (注12)	4	4 (注6)	4	2 (注7)	18	38
	農林環境科学科		2	－	2	1	1	2	6	2	4 (注2)	(4)	20	－	4	(4) (注12)	4	4 (注6)	4	2 (注7)	18	38
	国際食料資源学特別コース	農学系サブ	2	－	2	1	1	2	5	2	4 (注2)	(4)	19	－	4	－	2	6 (注8)	4	0	16	35
水産		水産系サブ	2	－	2	1	1	2	5	2	4 (注2)	(4)	19	－	4	－	2	6 (注8)	4	0	16	35
	水産学科		2	－	2	1	1	2	5	2	4 (注2)	(4)	19	－	4	(4) (注12)	0	10 (注9)	4	0	18	37
共同獣医	獣医学科		2	2	2	1	1	2	8	2	－	－	20	－	2 (注10)	－	2	0	4	0	8	28

(注1) 日本事情(4単位)は、人文・社会科学分野(選択科目)または、教養活用科目(統合Ⅰ・統合Ⅱ)の単位に読み替えることができる。

(注2) 日本語(4単位)は、履修申請単位数の上限枠に含まれない。

(注3) 基礎統計学入門(2単位)必修、基礎物理学入門(2単位)、基礎生物学入門(2単位)から1科目選択。ただし、物理学及び生物学に関しては受験時に選択しなかった科目を受講することが望ましい。

(注4) 基礎統計学入門、基礎数学入門、基礎物理学入門、基礎化学入門A、基礎科学入門B、基礎生物学入門の6科目から1科目選択

(注5) 基礎統計学入門(2単位)必修

(注6) 基礎統計学入門、基礎数学入門、基礎物理学入門、基礎化学入門A、基礎科学入門B、基礎生物学入門の6科目から2科目選択

(注7) 農学部における教養教育科目(自由選択科目)の単位は、教養教育科目(教養基礎科目)(ただし、初修外国語及び実験科目を除く。)及び教養教育科目(教養活用科目)の所定の単位を超えて修得した単位が該当する。

(注8) 基礎生物学入門、基礎化学入門A、基礎統計学入門を必修

(注9) 基礎生物学入門、基礎化学入門A、基礎物理学入門、基礎数学入門、基礎統計学入門を必修

(注10) 共同獣医学部は導入系科目として、生命倫理学、コミュニケーション論を必修

(注11) 英語母語話者の場合、日本語又は初修外国語を修得することで、英語の単位を修得したものとして読み替えることができる。ただし、教育職員免許状の取得を目指す者は除く。

(注12) 実験科目(4単位)については、共通教育科目の卒業要件単位数に含まれないが、中学校教諭一種免許状(理科)、高等学校教諭一種免許状(理科)の免許状取得に必要な科目として、基礎物理学実験(1単位)、基礎化学実験(1単位)、基礎生命科学実験(1単位)及び基礎地学実験(1単位)を理学部、農学部及び水産学部の学生を対象に開講する。(p.26参照)